



【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	90	①	✓		社会学のうち具体的社会学と理論的 sociology の基礎事項を理解しているか、および自分自身の経験を sociology の基礎知識を活用して、論理的で正しい日本語で表現できているかが評価される。知識の獲得：社会学の全体構造、成り立ちの歴史、さまざまな社会学理論、関連する専門用語を理解できているかが評価される(70%)。知識の活用：具体的社会学で学んだ事柄を活用し、世の中の課題をみつけることができているかが評価される(15%)。知識による解決：認識した課題に対し、論理的で正しい日本語によって、自分自身の考えを提示できているかが評価される(15%)。	
				②	✓			
				③	✓			
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
		レポート		0	①			
					②			
③								
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①				
				②				
				③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓		(主体性) 積極的に学修し文献や情報を探ることができる。 (実行力) 工夫しながら目標に到達できる。 (課題発見力) 課題を客観的に整理できる。 (創造力) いろいろな方向から考えることができる。 (発信力) 聞き手に対しわかりやすく表現できる。 (傾聴力) 複数の意見を聞くことができる。 (規律性) 授業のルールを守ることができる。		
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合		100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) の目安：授業内の課題に積極的に取り組み、筆記試験において、授業から得た知識をじゅうぶんに活用し、社会学の全体構造、成り立ちの歴史、さまざまな社会学理論、関連する専門用語をじゅうぶんに説明できる。筆記試験の論述において、授業内外での考察をふまえ、正しい日本語で、非常に論理的で、じゅうぶんに説得力のあるものを執筆し解決案を提示できている。</p> <p>A (優) の目安：授業内の課題に積極的に取り組み、筆記試験において、授業から得た知識を活用し、社会学の全体構造、成り立ちの歴史、さまざまな社会学理論、関連する専門用語を説明できる。筆記試験の論述において、授業内外での考察をふまえ、正しい日本語で、論理的で、説得力のあるものを執筆し解決案を提示できている。</p>	<p>B (良) の目安：授業内の課題に取り組み、筆記試験において、授業から得た知識を活用し、社会学の全体構造、成り立ちの歴史、さまざまな社会学理論、関連する専門用語を理解できている。筆記試験の論述において、授業内外での考察をふまえ、正しい日本語で、論理的に執筆できている。</p> <p>C (可) の目安：授業内ですべきことを理解し、適切な行動をとることができる。筆記試験においては、授業から得た知識を活用し、社会学の全体構造、成り立ちの歴史、さまざまな社会学理論、関連する専門用語を一定程度理解できている。筆記試験の論述において、授業内外での考察をふまえ、正しい日本語で、設問の意図を理解して執筆できている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション 社会学の全体構造と社会学の誕生と発展について学修する。	講義 ディスカッション	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：シラバスを読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	社会学理論（1） さまざまな社会学理論について事例を聞きながら学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	社会学理論（2） さまざまな社会学理論について事例を聞きながら学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	絆と社会 社会のなかの「生活」をキーワードとして、コミュニティへの期待と実態が現在どのようなものであるかを学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	都市への人口集中 社会のなかの「生活」をキーワードとして、過疎問題を物的・経済的要因、社会的要因、心理的要因の側面から学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	母親のがんばり 社会のなかの「家族」をキーワードとして、育児責任を引き受ける母親たちの思いについて学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	シングルマザーへの福祉 社会のなかの「家族」をキーワードとして、シングルマザーに対する政策の問題性について学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	自宅で亡くなるということ 社会のなかの「家族」をキーワードとして、終末期に向き合う家族の実情について学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	雇用形態の多様化 社会のなかの「組織」をキーワードとして、正規労働者と非正規労働者の違いや抱える諸問題について学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	働くということ 人生において働くことの意味を問い直すことを試みる。	特別講師 ディスカッション google formsによる意見提示 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示した課題に取り組む。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	自主性とチームの強さ 社会のなかの「組織」をキーワードとして、自主性と規律のジレンマについて学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	災害時のデマ拡散 社会のなかの「組織」をキーワードとして、情報社会と流言の問題性について学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	特定集団への悪感情 社会のなかの「共生」をキーワードとして、悪感情をめぐる現状、悪感情の生成契機、除去方法等について学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	ダークツーリズム 社会のなかの「共生」をキーワードとして、観光の時代とダークツーリズムの関係性を学修する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業で提示したテキストの該当する部分を読んでくる。 復習：ノートを読み返し、授業内容を整理し、わからない点があればまとめて次回の授業で質問できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	授業全体のまとめ 授業全体を振り返る。社会学（ヴェーバーからルーマンへ：社会学の地平）についての教材動画を視聴する。	講義 ディスカッション 学生からのコメントに対するフィードバック	授業の内容を静かにしっかりと集中して聞き、ノートにとることができる。授業の内容を理解し、わからないままにしておかない。	予習：授業全体の内容を理解する。 復習：授業のなかで学んだ社会学の思考枠組、歴史、理論、具体的事象および社会学の専門用語について説明できるようにする。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力